

—適正使用に欠かせない情報です。必ずお読みください。—

## 「使用上の注意」改訂のお知らせ

ニューキノロン系注射用抗菌剤

処方箋医薬品<sup>注1)</sup>

### シプロフロキサシン点滴静注液200mg「NP」

CIPROFLOXACIN I.V. INFUSION

ニューキノロン系注射用抗菌剤

処方箋医薬品<sup>注1)</sup>

### シプロフロキサシン点滴静注液300mg「NP」

### シプロフロキサシンDU点滴静注液300mg/250mL「NP」

CIPROFLOXACIN I.V. INFUSION

2017年5月

ニプロ株式会社

注1) 注意－医師等の処方箋により使用すること

このたび、標記製品の「使用上の注意」を自主改訂により下記のとおり改訂致しましたのでお知らせ申し上げます。

本剤のご使用に際しましては、添付文書の各項を十分ご覧くださいますようお願い申し上げます。

#### <改訂のポイント>

相互作用(併用注意):「デュロキセチン塩酸塩」を追記

記

改訂後( _____下線:追加記載)	改訂前( _____下線:削除)												
<b>3. 相互作用</b> 2) 併用注意(併用に注意すること)	<b>3. 相互作用</b> 2) 併用注意(併用に注意すること)												
<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>カフェイン デュロキセチン塩酸塩</td><td>これらの薬剤の血中濃度が上昇することがある。</td><td>これらの薬剤の肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	カフェイン デュロキセチン塩酸塩	これらの薬剤の血中濃度が上昇することがある。	これらの薬剤の肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。	<table border="1"><thead><tr><th>薬剤名等</th><th>臨床症状・措置方法</th><th>機序・危険因子</th></tr></thead><tbody><tr><td>カフェイン</td><td>カフェインの血中濃度が上昇することがある。</td><td>カフェインの肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。</td></tr></tbody></table>	薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子	カフェイン	カフェインの血中濃度が上昇することがある。	カフェインの肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子											
カフェイン デュロキセチン塩酸塩	これらの薬剤の血中濃度が上昇することがある。	これらの薬剤の肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。											
薬剤名等	臨床症状・措置方法	機序・危険因子											
カフェイン	カフェインの血中濃度が上昇することがある。	カフェインの肝での代謝を抑制し、クリアランスを減少させるためと考えられている。											

#### 【改訂の理由】

○「相互作用(併用注意)」の項

相手薬との整合を図り、併用に注意すべき薬剤として、「デュロキセチン塩酸塩」を追記致しました。

以上

今後とも当社製品のご使用にあたって副作用等の有害事象をご経験の際には、当社MRまで、できるだけ速やかにご連絡くださいますようお願い申し上げます。

◎DSU(医薬品安全対策情報)No.260掲載(平成29年6月発行予定)

◎流通の関係上、改訂添付文書を封入した製品がお手元に届くまでに日数を要することもございますので、何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

◎改訂後の添付文書情報は当社ホームページ(<http://www.nipro.co.jp/>)に掲載しています。また医薬品医療機器総合機構ホームページ(<http://www.pmda.go.jp/>)にも掲載されます。